

---

# GAME

イリコ

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

GAME

### 【Nコード】

N4513D

### 【作者名】

イリコ

### 【あらすじ】

エリート高校の入学式で桂馬はおかしな話を聞く。「この高校の都市伝説知ってる？」それは日常に退屈した人間の為に「遊ぶ」ことを目的として創られたイベント、GAMEだった。ホラー風味のスリル小説。

## 第1話：ゲーム？

春。四月の爽やかな風が桜の花びらとともに、ここS高校の体育館を通り抜けていった。

今日はS高校の入学式である。見事受験戦争を勝ち抜き県内トップの高校に入学を決めた新入生たちが、真新しい制服に身を包み誇らしげに座っている。

と、その集団の中に一人だけ、誇らしくもなくだらりと、もはや椅子からずり落ちそうな姿勢で座って、いやたつた今ずり落ちた生徒がいた。厳かな空間にガツタンと大きな音を響かせて、周囲から非難の視線を浴びながら目を覚ました彼は、ぼんやりした顔で椅子を立て直して座り、また何事も無かったかの様に眠り始めた。

「おい、これ落ちたぞ。式の最中に何寝てるんだよ」  
話し掛けたのは彼の隣に座っていた少年だった。手には携帯を持っている。

「…ふえ？あー、どーも」  
そういつて彼は少年からぶつきらばうに携帯を受け取り、眠りの態勢にはいった。と思いきやいきなり跳ね起きると、先程の少年に話し掛けた。

「お前さ、ゲームとか好き？」

「は？何、いきなり」

「いや、ゲームだよゲーム。いろいろあるだろ。携帯とかでもなんでもさ」

「はあ…。まあ嫌いではないけど…？」

「マジ？よかった。じゃあお前もメンバー入ろうぜ！知ってる？この高校にある都市伝説」

「ちよっ…！声でかつ！何？都市伝説って。つかメンバーって何なの？」

『次は新入生代表挨拶、代表、神園岬』

「あつ、俺か。行かなきゃ。お前名前なんてゆーの？」

「えっ！？西野桂馬だけど…」

「オツケ。ケーマね。それじゃ」

岬がステージに向かつていくのを茫然と眺めながら桂馬は驚いていた。あ、あいつが代表挨拶だど！？！ということは、奴が入学テストのトップだったっていうことだよな？つーかミサキという名前からして、女だと思っていたぞ俺は！いやそれはともかく……。

桂馬は辺りを見回した。周りの生徒の表情は、皆揃って驚きを表していた。それもそのはず、ステージでたらたらと挨拶を述べる彼は、茶を通り越して金の髪、ネクタイは緩み、ピアスがライトに反射してキラキラと……。

誰もがこれからのS高に不安を覚えたに違いない。その中で最も不安を感じている桂馬は、彼の発した『ゲーム』という言葉が妙に気に掛かったのであった。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n4513d/>

---

GAME

2011年1月27日00時51分発行